

令和7年度 第1回堺市緑の政策審議会

令和7年10月29日（水）
本館12階第1委員会室

令和 6 年度における堺市緑の基本計画の 各取組事業の進捗状況について

(抜粋版)

基本方針 1 ふるさと堺を代表する緑を守ります«緑地保全»

7 施策15事業

指標	過去値 (2021年度末)	計画策定期 (2022年度末)	現状値 (2024年度末)	目標値 (2031年度)
樹木・樹林による 緑被率	17.2%	17.2%	—	現状値以上
緑地の確保目標	2,859ha	2,856ha	2,849ha	2,874ha

【事業目標に対する達成状況】 A評価：2事業 B評価：13事業

※達成状況 A：計画を上回る B：ほぼ計画どおり C：計画から遅れている D：計画から変更

【評価】緑地の確保目標については、主に生産緑地の減少と公共施設用地の売却や民間移譲により、計画改定期から減少している。

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況



【施策 1】 史跡百舌鳥古墳群の保存と活用 御廟表塚古墳の整備

事業概要	令和6年度取組実績	事業目標に対する令和6年度末の達成状況	事業の課題及び課題に対する対応策
<p><事業概要> 「国史跡百舌鳥古墳群整備基本計画（第1期）」に基づき、御廟表塚古墳を整備する。</p> <p><事業目標> R4：準備工事 R5：整備工事発注準備 R6：整備工事</p>	<p>【実績】 ・整備工事を終え、御廟表塚古墳（国史跡）とともに筒井家住宅（国登録有形文化財）や百舌鳥のくす（大阪府指定天然記念物）など堺の豊かな歴史と自然を感じることができる場として一般公開することができた。</p> <p>【評価】 計画どおり整備工事を完了し、隣接する筒井家住宅（国登録有形文化財）や百舌鳥のくす（大阪府指定天然記念物）についても紹介し、堺の豊かな歴史を緑を感じる場として公開することができた。</p>	B ほぼ 計画どお りである	<p>【課題】 ・百舌鳥古墳群の一つであるが、認知度が低いため、認知度向上に向けての取組が必要である。</p> <p>【対応策】 ・観光ボランティアへのガイド研修などPRを積極的に行う。</p>
<p><取組実績> R4：準備工事を行った。 R5：旧筒井家住宅外門修繕工事の実施、令和6年度の工事発注に向けた準備。</p>			

【資料1-1】 1ページ

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策1】 史跡百舌鳥古墳群 の保存と活用

凡例

- 国史跡指定古墳
- 国史跡指定古墳(世界遺産構成資産)
- 市史跡指定古墳(世界遺産構成資産)
- 陵墓
- 陵墓(世界遺産構成資産)
- 国史跡未指定古墳(陵墓以外)
- 大仙公園



百舌鳥古墳群分布図（現存古墳）
史跡百舌鳥古墳群整備計画（第2期）より

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策1】史跡百舌鳥古墳群の保存と活用

【整備前】

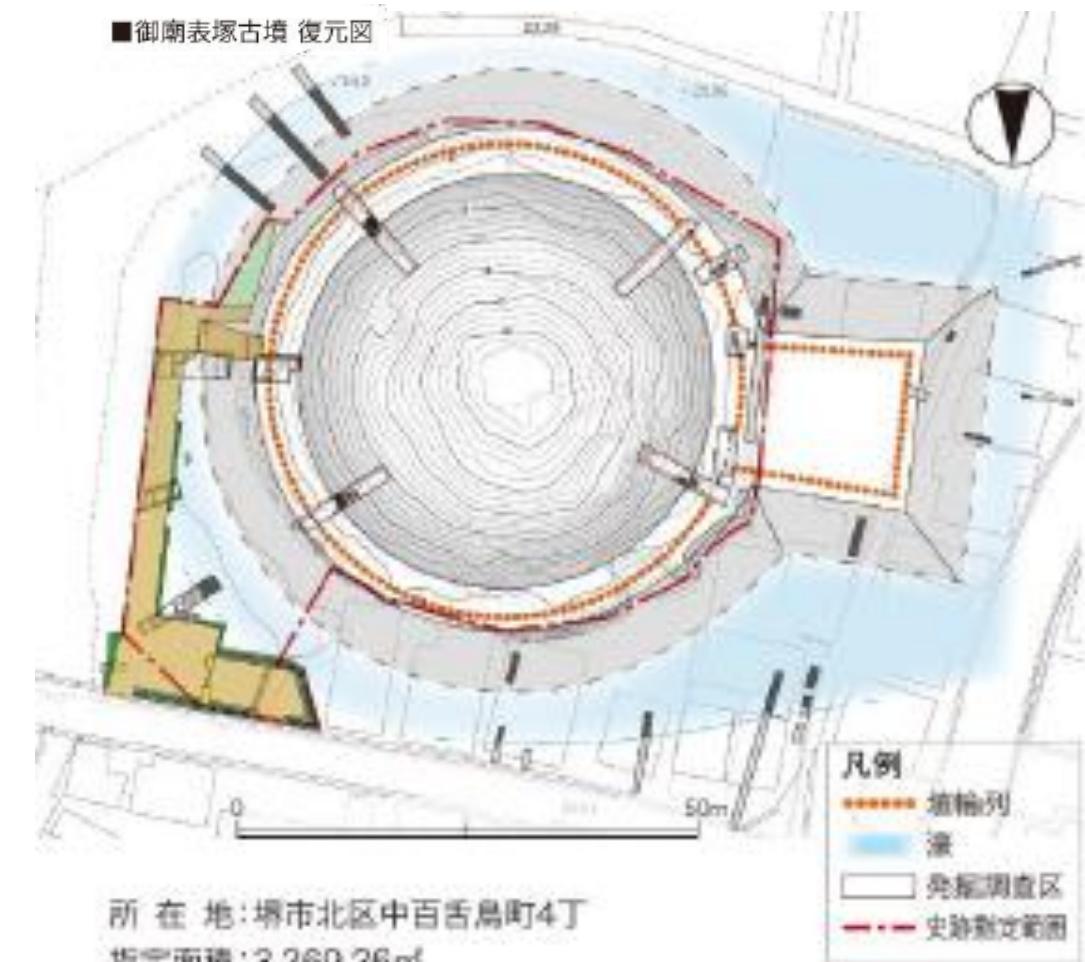


令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策1】史跡百舌鳥古墳群の保存と活用



明治時代の御廟表塚古墳と筒井家のイメージ図(作画:山本尊敏 監修:堺市)
「居宅全図」(明治16年)、国土地理院空中写真(昭和21年)、発掘調査成果をもとに作成



【堺市資料】

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策1】史跡百舌鳥古墳群の保存と活用

【整備後】



【堺市提供】

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況



【施策1】史跡百舌鳥古墳群の保存と活用



【堺市提供】⁷

筒井家は戦国武将筒井頼慶の末裔と伝わり、江戸時代には「ダ雲閣」という新田開発を中心的役割を果たしました。明治時代以降には、当主が宮内省から陸軍守長に任命され、陵墓の保全に貢献しました。御廟表塚古墳も筒井家の邸宅として大切に守られてきました。

筒井家住宅(国の登録有形文化財)は、江戸時代に新田会所(管理所)として建てられ、のち住居となった建物です。

明治時代の経済によると、敷地は土塁と濠で囲まれ、西高野街道から折れて入る外門を通り、塙丘に沿って南へ折れ、さらに東へ折れて殿敷に至ります。屈曲が多い土塁や通路、外門前の土塀で囲まれた空間は、敵の侵入に備えた城を思わせ、武家に由来する家柄を屋敷の構えで示している可能性があります。

外門は江戸時代末の建築と考えられ、屋根瓦には「堺丹治右衛門」など瓦職人を示す刻印が見られます。

筒井家は元々農業生産者であり、江戸時代後期から新田開発によって農業生産を拡大しました。明治時代になると、当地は農業生産の中心地となりました。また、筒井家の手により、当地は多くの古墳が発掘され、その中には百舌鳥古墳群の中でも最も重要な古墳である御廟表塚古墳があります。

御廟表塚古墳は、筒井家の歴史と密接な関係がある重要な史跡です。

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況



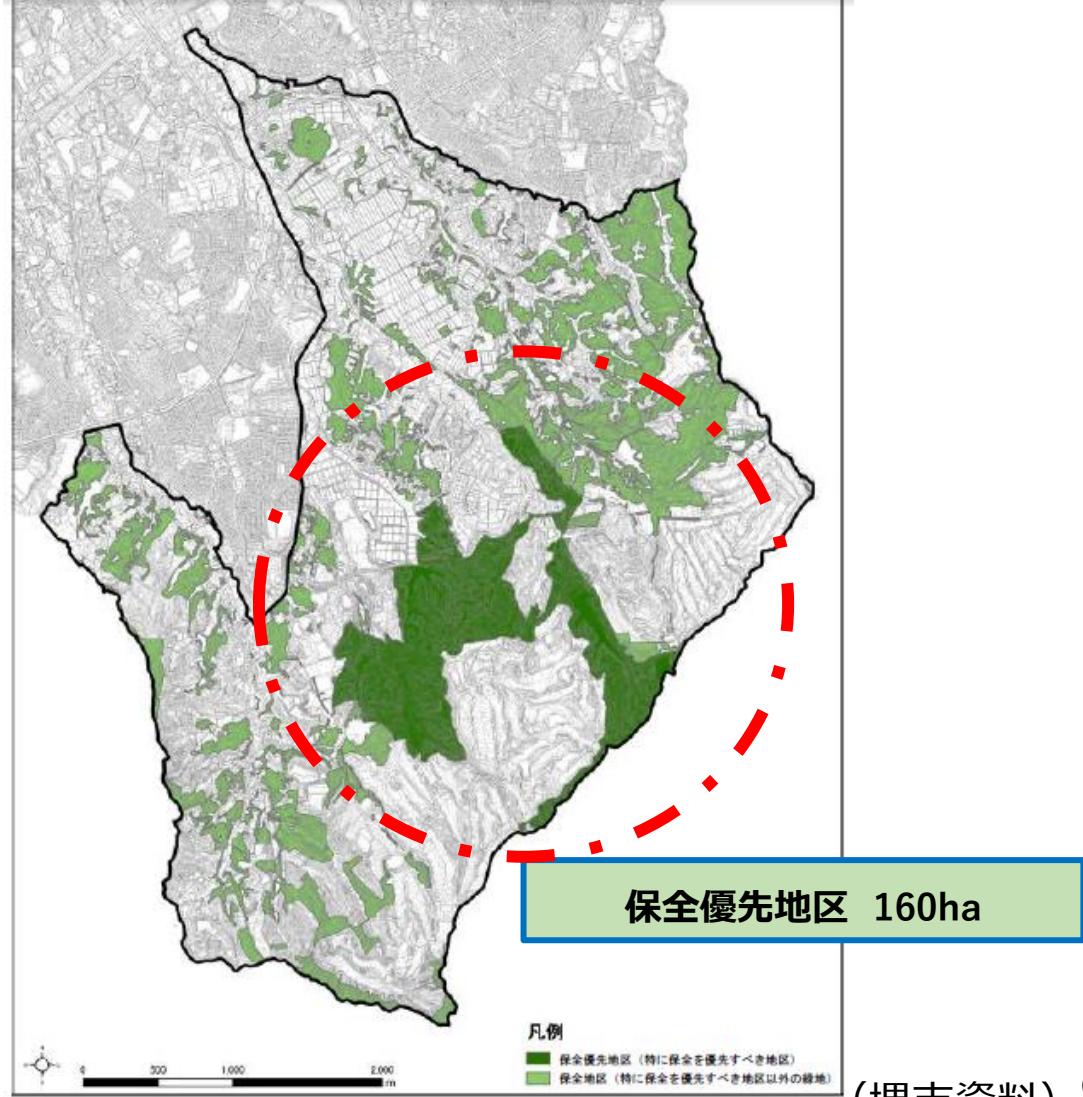
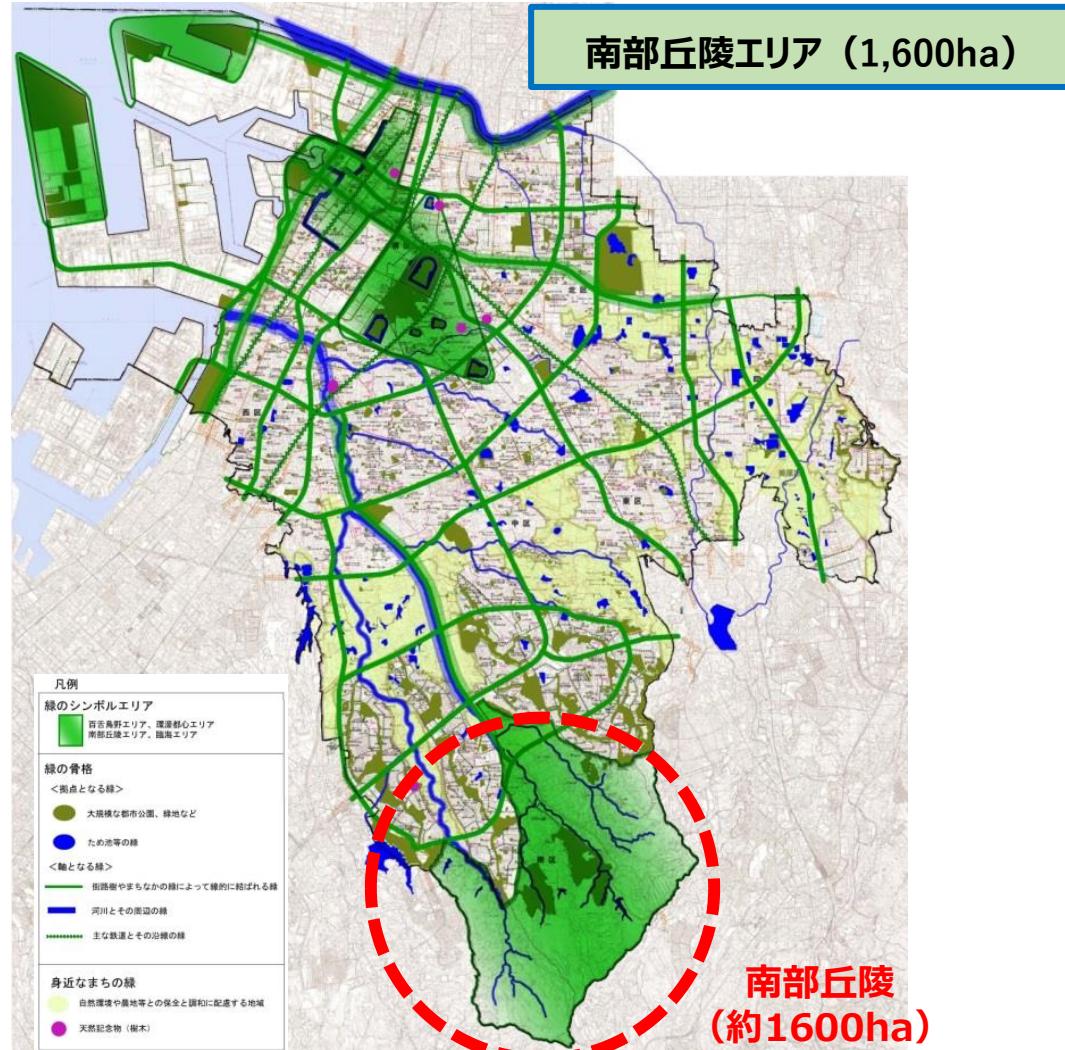
【施策2】南部丘陵の緑の保全と活用 緑地保全制度を活用した緑地の確保

事業概要	令和6年度取組実績	事業目標に対する令和6年度末の達成状況	事業の課題及び課題に対する対応策
<p><事業概要> 南部丘陵に残された緑地（樹林地）の多くが民有地であり、それらの緑地を維持していくため、都市緑地法や堺市緑の保全と創出に関する条例等に基づく緑地保全制度を活用し、緑地の確保を図る。</p> <p><事業目標> 持続可能な里地里山環境を育み、次代に継承するため、樹林地や農地、ため池などが一体となった緑豊かな自然環境の保全・活用により、南部丘陵エリアの緑を育む。</p>			<p>【課題】 ・南部丘陵の緑を育むためには、緑地保全制度の活用し、市民、学生、事業者等との連携が必要である。</p>
<p><取組実績> R4：堺の森再生プロジェクトを実施した。 R5：「堺の森活」を実施。参加者107名</p>	<p>・緑地保全制度の活用に向けて、森林環境譲与税を活用した「堺の森活」を学生や事業者等の協力のもと実施した。 (参加者：117名)</p>	B ほぼ計画どおりである	<p>【対応策】 ・大学への働きかけ、さかいSDGs推進プラットフォーム等の活用、関係部署との情報共有を行い、連携に向けて進めていくことで、南部丘陵エリアの緑を育み続けていく。</p>

【資料1-1】 2ページ

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策2】南部丘陵の緑の保全と活用 緑地保全制度を活用した緑地の確保



令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策2】南部丘陵の緑の保全と活用 緑地保全制度を活用した緑地の確保

【堺の森活活動状況】



令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策2】南部丘陵の緑の保全と活用 緑地保全制度を活用した緑地の確保

○里山林床の管理



手入れ前



手入れ後

(堺市提供)

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策2】南部丘陵の緑の保全と活用 緑地保全制度を活用した緑地の確保

○企業等との連携・協力

堺の森活における企業等との連携・協力一覧

内容	企業名
交通手段の提供	南海電気鉄道（株）
物品の提供	アルスコーポレーション（株）、セツツ（株）、（株）羽車、ダイキン工業（株）
体験プログラムの提供	南海電気鉄道（株）、NPO法人木育フォーラム、アメニス・ECCOMグループ
イベントの運営補助	ふれあいの森パートナーズ
地元産の野菜の販売	鉢ヶ峯営農組合
緑地保全の解説・監修	大阪公立大学大学院 農学研究科 加我教授



交通手段（バス）の提供
(南海電気鉄道（株）)



体験プログラムの提供
(NPO法人 木育フォーラム)



物品（のこぎり等）の提供
(アルスコーポレーション（株）)

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況



【施策4】生物多様性の保全 外来生物啓発イベントの実施

事業概要	令和6年度取組実績	事業目標に対する令和6年度末の達成状況	事業の課題及び課題に対する対応策
<p><事業概要> 外来種問題について市民が認識し、新たに外来種を拡げないようにするため、駆除イベントの実施や「堺いきもの情報館」のネットイベントなどで情報発信を行う。</p> <p><事業目標> 侵略的外来種の防除または外来種に関する啓発活動の実施。 R4：事業は実施しているが、目標設定はしていない。 R5：5回/年 R6：5回/年 R7：5回/年</p>			<p>【課題】 ・事業目標を達成しており、特に課題等なし。</p>
<p><取組実績> R5：7回/年</p>	<p>・R6年度は小中学生を対象に実地でイベントを行うなど、啓発活動を9回行った。外来種に関する情報を発信することで、外来種問題について市民意識の向上に繋がった。</p>	A 計画を上回つて進めている	<p>【対応策】</p>

【資料1-1】 3ページ

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

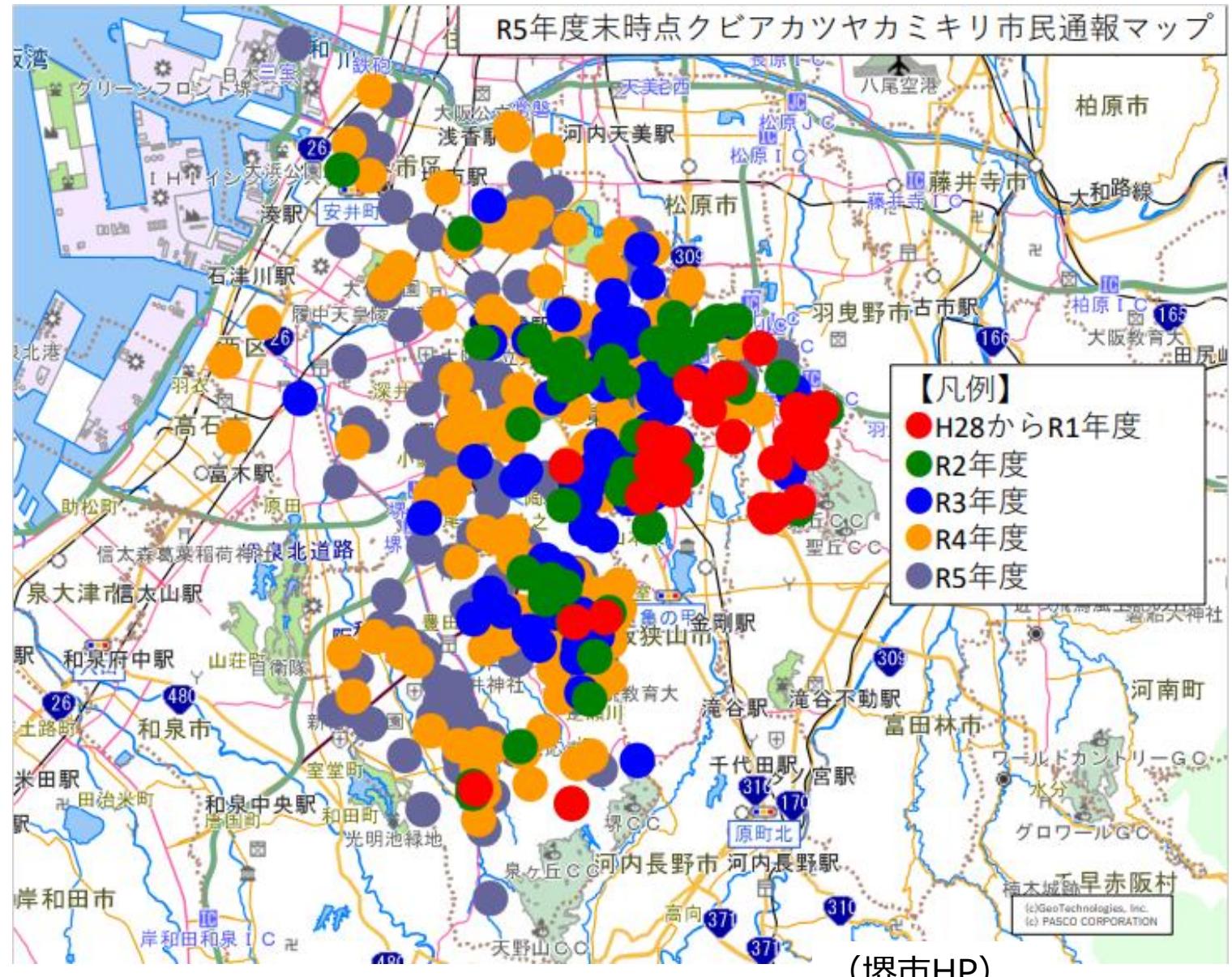
【施策4】生物多様性の保全 外来生物啓発イベントの実施



クビアカツヤカミキリ

- ・2012年に日本国内で初めて発見されて以来全国に分布を拡大している。
- ・2018年に特定外来生物に指定される。
- ・サクラやウメ、モモ、カキなどの樹木に入りこみ、加害された樹木は衰弱し、やがて枯れてしまう。

(堺市HP)



令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策4】生物多様性の保全 外来生物啓発イベントの実施



クビアカ対策状況（防除講習会）



クビアカ対策（成虫捕獲イベント）

基本方針2 活力と交流を生む緑を創ります«公園整備・管理運営»

12施策26事業

指標	過去値 (2021年度末)	計画策定時 (2022年度末)	現状値 (2024年度末)	目標値 (2031年度)
身近な公園や広場 の充足度	8.71m ² /人	8.76m ² /人	8.90m ² /人※	9.6m ² /人
大仙公園の居心地 の良さ	12.3%	14.7%	20.1%	17%

※令和6年度末都市公園面積715.31ha（前年より約2.23ha増） 令和7年4月1日堺市推計人口804,163人（前年より▲4,241人）

【事業目標に対する達成状況】 B評価：26事業

※達成状況 A：計画を上回る B：ほぼ計画どおり C：計画から遅れている D：計画から変更

【評価】 身近な公園や広場の充足度については、都市公園の整備等により、公園面積が約2.23ha増加し、目標に向けて順調である。大仙公園の居心地の良さについては、20.1%と、目標値を達成している。

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況



【施策8】 身近な公園の整備 水賀池公園の再整備

事業概要	令和6年度取組実績	事業目標に対する令和6年度末の達成状況	事業の課題及び課題に対する対応策
<p><事業概要> 深井駅周辺の地域活性化を図るため、水賀池公園の機能強化と、土地利用転換（民間活力の導入）による公園と商業・サービス・居住などの多様な機能が一体となった中区のシンボルとなる施設を整備し、多様な世代が集い交流する賑わいを創出します。</p> <p><事業目標> 民間活力を導入し公園と多様な機能が一体となった施設整備により賑わいを創出する。</p>	<p>・深井駅周辺地域活性化の拠点となる水賀池公園の民間活力導入による施設整備等に向け、令和6年12月に都市公園事業の事業認可を取得し、令和7年2月から公園施設工事に着手した。</p>	B ほぼ計画どおりである	<p>【課題】 ・公園施設と民間施設を一体的に民間事業者が整備するため、令和7年度、令和8年度に民間事業者の整備スケジュールに合わせた予算確保が必要である。</p>
<p><取組実績> R4：7月 深井駅周辺地域活性化事業基本構想を策定・公表 12月 水賀池公園整備基本計画を策定・公表 3月 水賀池公園整備事業 事業実施方針を策定・公表 R5：5月に公募型プロポーザルによる事業者募集、12月優先交渉権者を決定、令和6年3月に基本協定を締結し事業者を確定</p>			<p>【対応策】 ・深井駅周辺地域活性化の拠点となる水賀池公園の令和9年度の施設オープンに向け、必要な予算を確保するため、関係部局と協議を行う。</p>

【資料1-1】 5ページ

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策8】身近な公園の整備 水賀池公園の再整備

<公園エリアの計画概要>



- 整備方針：心地よい交流を生み出し、心と身体の健康を育む
- 整備内容：芝生広場、屋根付き広場、複合遊具広場、緑水施設、ドッグラン、カフェ、スカッシュコート、バドルコート等



(堺市資料)

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況



【施策10】 都市公園における防災機能の強化 天神公園の整備

事業	事業概要	令和6年度取組実績	事業目標に対する令和6年度末の達成状況	事業の課題及び課題に対する対応策
○天神公園の整備	<p><事業概要> 東区の地域コミュニティの場や、災害発生時における広域避難地の機能を有する公園として整備を行う。</p> <p><事業目標> R4：整備工事（第1期）（R3より継続）、整備工事（第2期） R5：整備工事（第2期）（R4より継続）、整備工事（第3期） R6：整備工事（第4期）、便所新築工事</p>	<p>【実績】 ・天神公園整備工事（第4期）及び便所新築工事について、令和7年3月に完了し約1.0haを開設した。</p> <p>【評価】 ・広域避難地機能を有する公園を整備したことで、地域の防災機能が強化され、東区における地域に親しまれる身近な公園の創出に寄与した。</p>	B（ほぼ計画どおりである）	<p>【課題】 ・事業目標を達成しており、特に課題等なし。</p> <p>【対応策】</p>
	<p><取組実績> R4：天神公園整備工事（第1期）を完了 R5：天神公園整備工事（第2、3期）完了</p>			

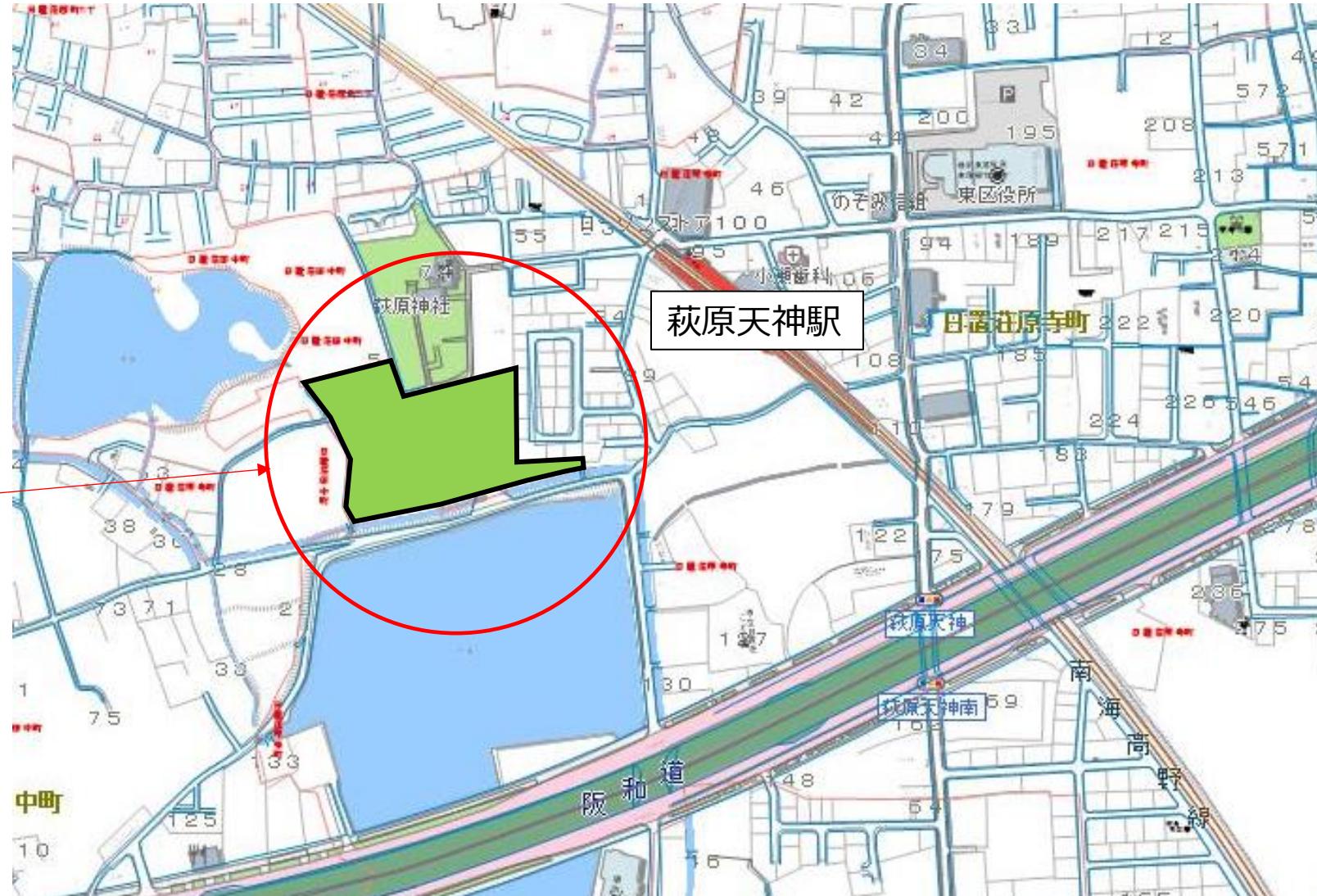
(資料1) 7ページ

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策10】 都市公園における防災機能の強化 天神公園の整備

堺市東区

天神公園



令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策10】

都市公園における防災機能の強化

天神公園の整備



令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策10】 都市公園における防災機能の強化 天神公園の整備



(堺市提供)

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策10】 都市公園における防災機能の強化

天神公園の整備



令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況



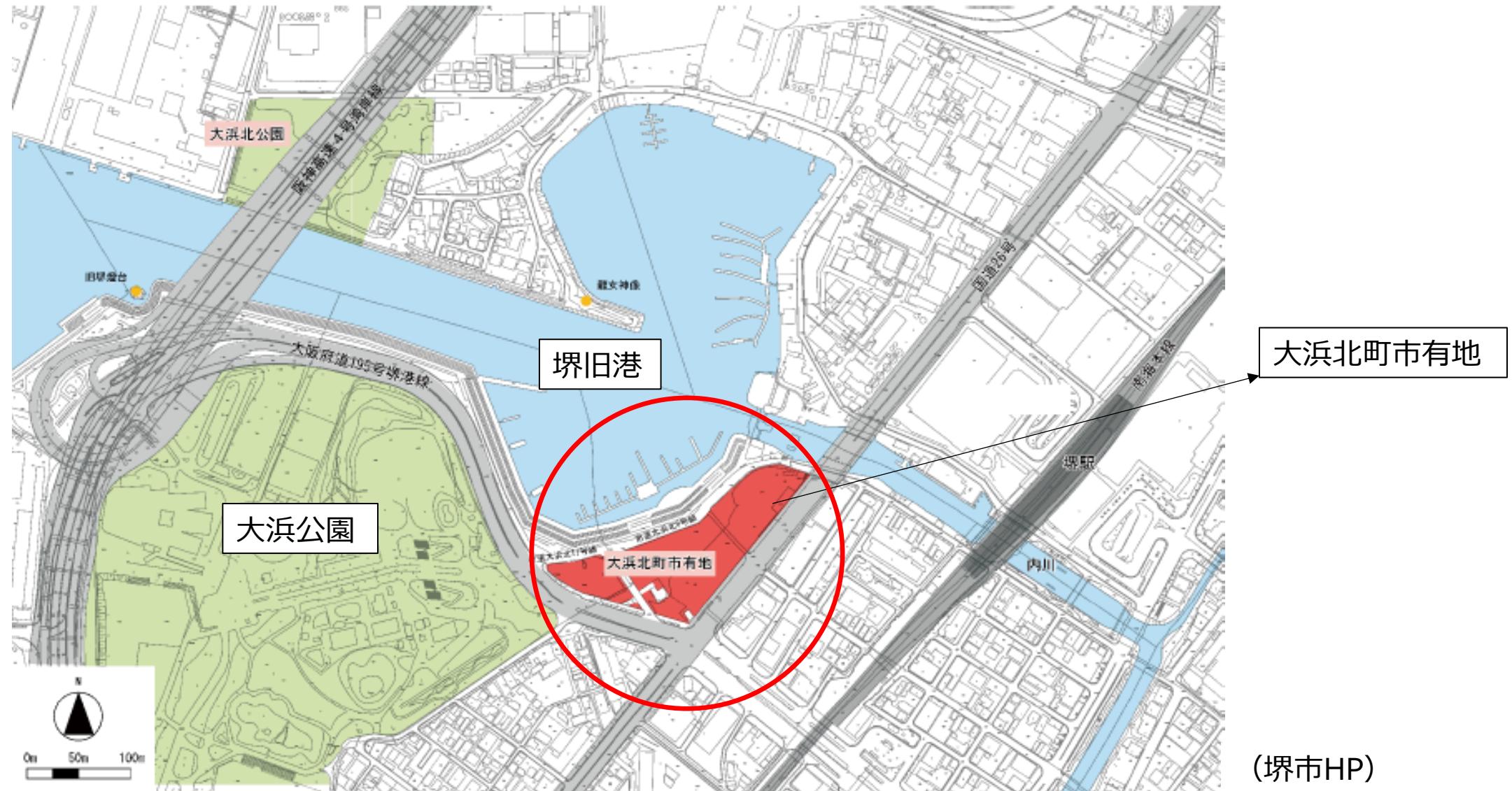
【施策19】 堺旧港と周辺緑地・公園の整備 大浜北町市有地の活用

事業概要	令和6年度取組実績	事業目標に対する令和6年度末の達成状況	事業の課題及び課題に対する対応策
<p><事業概要> 大浜北町市有地では、民間事業者から事業提案を受け、海辺で憩い海を眺める魅力的なにぎわい施設や親水空間の整備を行う。</p> <p><事業目標> R4：公共整備工事（60%）、民間整備工事（着手） R5：公共整備工事（95%） R6：公共整備工事（完了）、民間整備工事（完了）</p>	<p>【実績】 ・大浜北町市有地活用事業の公共施設整備工事（連絡橋、歩行者通路、緑地、道路整備等）において全体の進捗を確認しながら整備を完了させた。</p> <p>【評価】 ・整備を計画通り完了し、歩行者通路、連絡橋を整備したこと、海と市街地との連続性が確保されたほか、一体的に整備を行っている民間施設の開業したことにより、堺旧港エリアを訪れる利用者が増加するなど、堺旧港エリアの活性化に貢献することが出来た。</p>	B ほぼ計画どおりである	<p>【課題】 ・事業目標を達成しており、特に課題等なし。</p> <p>【対応策】</p>
<p><取組実績> R4：公共整備工事（60%）、民間整備工事（着手） R5：大浜北町市有地活用事業の公共施設整備工事（連絡橋、歩行者通路、緑地、道路整備等）において95%が完了、民間事業着手</p>			

【資料1-1】 11ページ

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策19】 堺旧港と周辺緑地・公園の整備 大浜北町市有地の活用



令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

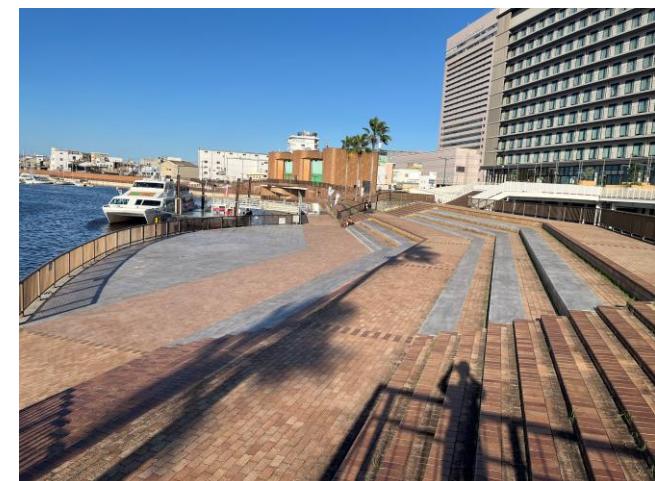
【施策19】 堺旧港と周辺緑地・公園の整備 大浜北町市有地の活用



【現地完成】
(堺市提供)

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策19】 堺旧港と周辺緑地・公園の整備 大浜北町市有地の活用



(堺市提供)

基本方針3 身近な暮らしの緑を創ります«都市緑化»

4施策 4事業

指標	過去値 (2021年度末)	計画策定時 (2022年度末)	現状値 (2024年度末)	目標値 (2031年度)
都市部における 緑地面積	2,264ha	2,261ha	2,254ha	2,279ha

【事業目標に対する達成状況】 B評価：3事業 D評価：1事業

※達成状況 A：計画を上回る B：ほぼ計画どおり C：計画から遅れている D：計画から変更

【評価】都市部における緑地面積については、方針1の目標である緑の確保目標と同様に、主に生産緑地の減少と公共施設用地の売却や民間移譲により、計画改定時から減少している。

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況



【施策22】街路樹の計画的な維持管理

街路樹維持管理基本方針の作成

基本方針に基づいた、街路樹の撤去・更新（再配置含む）

事業概要	関連施策	令和6年度取組実績	事業目標に対する令和6年度末の達成状況	事業の課題及び課題に対する対応策
<p><事業概要> 安全・安心な道路空間を維持するため、街路樹の状態を調査し、街路樹維持管理方針を策定し、適正管理を推進する。</p> <p><事業目標> R4：緊急交通路を中心に街路樹現況調査を実施 R5：街路樹詳細調査を実施・計画の作成 R6：街路樹維持管理方針を策定 R7：方針を基に実施計画を策定 R8以降：計画に基づき維持管理を実施</p>		<p>・街路樹の維持管理に関する方針、計画について、他政令市の策定状況に関するアンケート調査、ヒアリングを行った。安全・安心を最優先とする観点を第一としていたが、景観に配慮し都市魅力の向上に繋げるという観点を同列に加え、方針案の構成、内容の見直しを行った。</p>	D 計画に変更があった	<p>【課題】 令和6年度取組実績のとおり、策定の趣旨や方向性、内容の見直しにより、スケジュールに変更が生じたが、R8年度中方針策定に向け引き続き方針策定に取り組んでいる。</p>
<p><取組実績> R4:緊急交通路を中心に街路樹現況調査を実施 R5:約400本の街路樹の詳細調査及び市内の緊急交通路の街路樹の現状分析、街路樹維持管理方針案作成</p>				<p>【対応策】 特になし</p>

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況



【施策24】百舌鳥古墳群や風致地区等における緑あふれる市街地の形成 百舌鳥古墳群周辺景観地区における景観法に基づく認定制度の実施

事業概要	令和6年度取組実績	事業目標に対する令和6年度末の達成状況	事業の課題及び課題に対する対応策
<p><事業概要> 世界遺産にふさわしいまちなみの形成に向け、百舌鳥古墳群周辺地域において、良好な景観の形成を図る。</p> <p><事業目標> 百舌鳥古墳群と調和した景観形成を推進する。</p> <p><取組実績> R4:大仙風致地区風致許可申請手続件数 23件 R5.大仙風致地区風致許可申請手續件数 23件</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・百舌鳥古墳群と調和した景観形成を推進するため、以下の申請に対して許可を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ○大仙風致地区風致許可申請手續件数 23件 ・百舌鳥古墳群周辺景観地区における景観法に基づく認定制度の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○令和6年度の認定申請件数：50件 	B ほぼ計画どおりである	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・百舌鳥古墳群と調和した景観形成のため、風致条例の適切な運用を行う。 ・認定制度の基準は定量的な基準ではないため、協議の中でどこまで植栽を増やしてもらえるかが課題となっている。 <p>【対応策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺環境に配慮しながら、風致条例に基づき申請に対して許可を行う。 ・粘り強く協議を行うことで景観形成を推進する。

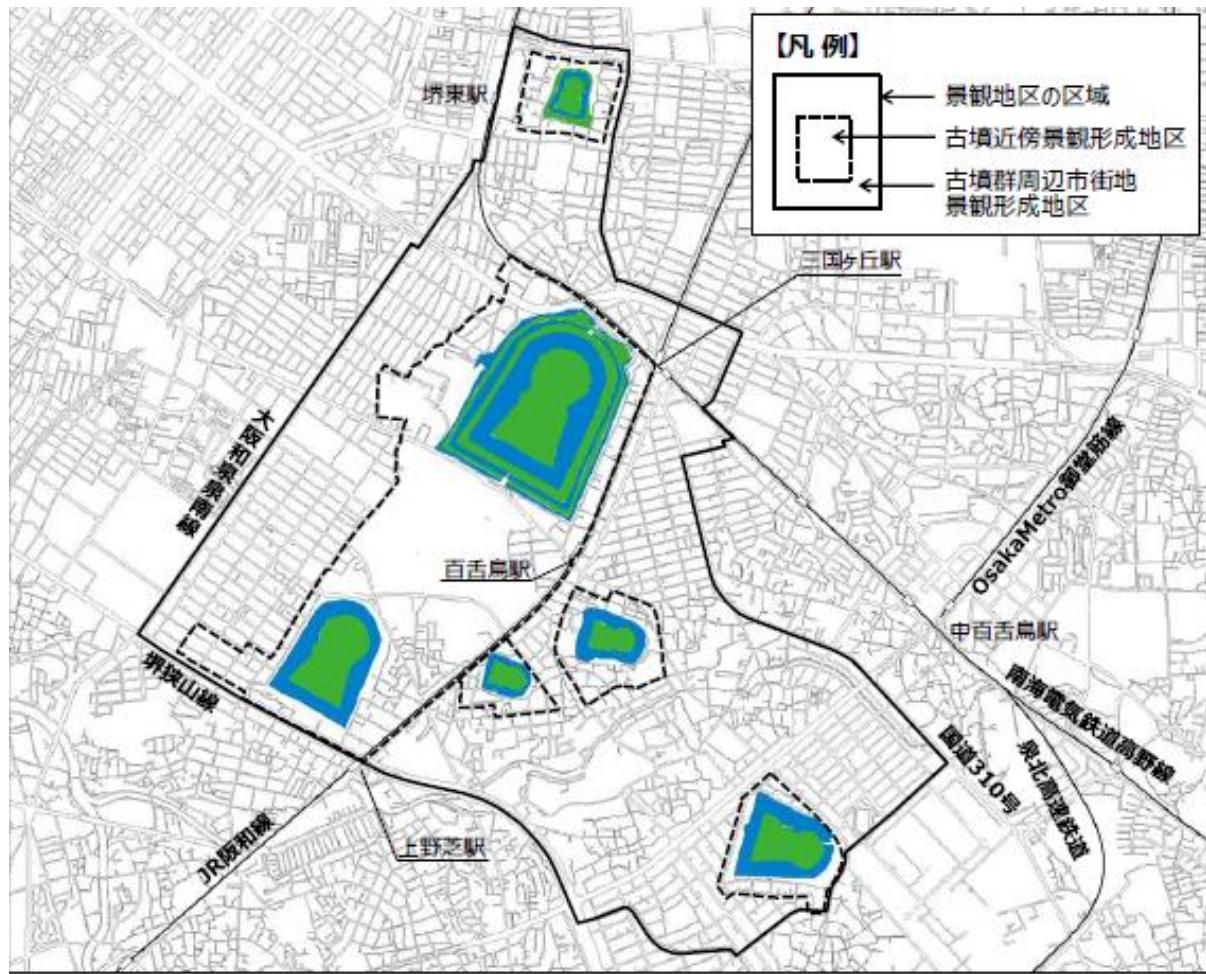
【資料1-1】 14ページ

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策24】百舌鳥古墳群や風致地区等における緑あふれる市街地の形成
百舌鳥古墳群周辺景観地区における景観法に基づく認定制度の実施



大仙風致地区



百舌鳥古墳群周辺景観地区

(堺市HP)

令和6年度末 緑の基本方針における目標の現状値



基本方針 4 市民や事業者とともに緑の輪を広げます«公民連携» 9施策13事業

指標	過去値 (2021年度末)	計画策定期 (2022年度末)	現状値 (2024年度末)	目標値 (2031年度)
緑地保全・緑化推進に関する活動を行った団体数	71団体	76団体	101団体	100団体

【事業目標に対する達成状況】 B評価：13事業

※達成状況 A：計画を上回る B：ほぼ計画どおり C：計画から遅れている D：計画から変更

【評価】緑地保全・緑化推進に関する活用を行った団体数は、令和6年度末時点で101団体であり目標を上回った。

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策26】普及啓発の充実 自然ふれあいの森運営事業

事業概要	令和6年度取組実績	事業目標に対する令和6年度末の達成状況	事業の課題及び課題に対する対応策
<p><事業概要> 指定管理者制度を活用し、南部丘陵の緑地保全の拠点施設としての観点から、豊かな自然環境の残された里山において、「森の学校」をテーマに遊び・農・学習・食・散策など人と里山との関わり方を模索するイベントや講習会等を行い、緑地保全の普及啓発を行う。</p> <p><事業目標> ・R4～R8 ○来園者数：33,000人 ○団体数（小学校）：30校</p>	<p>・指定管理者制度を活用し、豊かな自然環境の残された里山において、「森の学校」をテーマに遊び・農・学習・食・散策など人と里山との関わり方を模索するイベントや講習会等を行い、緑地保全の普及啓発を行った。 ○来園者数：31,127人 ○団体数（小学校）：38校 ・指定管理者と地域の大学が連携し、大学生を主体とする里山保全の普及啓発プログラムを試行した。</p>	B ほぼ計画どおりである	<p>【課題】 ・学生、事業者等との連携による緑地保全の更なる推進。</p>
<p><取組実績> R4：○来園者数：29,413人 ○団体数（小学校）：28校 R5：○来園者数：30,230人 ○団体数（小学校）：39校 ・指定管理者と地域の大学が連携し、大学生を主体とする里山保全の普及啓発プログラムを試行した。</p>			<p>【対応策】 大学への働きかけ、さかいSDGs推進プラットフォーム等の活用、関係部署と情報共有することで、連携に向けて進めていく。</p>

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策26】普及啓発の充実 自然ふれあいの森運営事業

森の学校



(堺市提供)

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策33】多様な主体による緑の都市形成の推進

大学や市民団体、民間企業の多様な主体が連携・参画し、緑のまちづくりを推進

事業	事業概要	関連施策	令和6年度取組実績	事業目標に対する令和6年度末の達成状況	事業の課題及び課題に対する対応策
○大学や市民団体、民間企業の多様な主体が連携・参画し、緑のまちづくりを推進	<p><事業概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市と大学との共同研究を行う。 ・市による積極的な市民や企業への情報提供、情報共有する。 ・堺の森活（旧：堺の森再生プロジェクト）とプロモーション活動を実施する。 ・都市緑化センター・堺自然ふれあいの森にて、緑に関する多様な主体の連携により、施設の活用幅を拡充する。 ・敷地外緑地制度の活用等による、民間団体や市民による自発的な緑地の保全・緑化を推進する。 <p><事業目標></p> <p>持続可能な里地里山環境を育み、次代に継承するため、樹林地や農地、ため池などが一体となった緑豊かな自然環境の保全・活用により、南部丘陵エリアの緑を育む。</p> <p><取組実績></p> <p>R4：大学、企業等と連携し適宜森林環境譲与税を活用しながら南部丘陵の保全に関する啓発活動を行った。</p> <p>R5：堺の森活の実施、ハーベストの丘に緑地保全木製看板を設置、堺自然ふれあいの森において、指定管理者と大学の連携による里山保全の啓発プログラムの試行</p> <p>工場立地法による敷地外緑地制度を活用した緑地の維持管理等への支援：1件</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・森林環境譲与税を活用するため、学生、企業等と連携しながら、里山の保全活動や里山の環境に触れて親しむ体験プログラムとして堺の森活を実施した。 ・南部丘陵の持つ緑地の価値や魅力、保全の必要性等を広く発信するために、泉ヶ丘駅前に緑地保全木製看板を設置した。 ・堺自然ふれあいの森において、指定管理者と地域の大学が連携し、大学生を主体とする里山保全の普及啓発プログラムを試行した。 ・工場立地法に係る敷地外緑地制度を活用した緑地の維持管理や緑地保全制度等を活用した緑地の継続保有への支援等を1件、実施した。また、新たに敷地外緑地の協定を1件締結した。 	B ほぼ 計画どおりである	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民、大学、企業等の多様な担い手と連携し南部丘陵の保全を行う。 <p>【対応策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ等に適宜、情報を発信し、体験プログラム等を実施するなどプロモーション活動を積極的に行うことで、市民、大学、企業等に南部丘陵の緑を育むことの必要性を訴える。

令和6年度における堺市緑の基本計画の各取組事業の進捗状況

【施策33】多様な主体による緑の都市形成の推進

大学や市民団体、民間企業の多様な主体が連携・参画し、緑のまちづくりを推進

緑地保全
木製看板
の設置に
よる啓発



令和5年度設置：堺ふれあい自然の森



令和6年度設置：泉ヶ丘駅前

(堺市提供) 36